

# 平成28年3月第1回幸田町議会定例会 報告

平成28年度3月定例会は、3月2日に開会し、28日までの会期で開催。単行議案16件、当初予算関係9件など、計30件が上程され、いずれも原案通り可決しました。今議会は、新年度の当初予算案を審議をする重要な議会です。住民目線、納税者の立場で税金の使われ方や事業のあり方を質しました。

## 当初予算の概要

過去2番目の大型予算！ 税收の伸び鈍化傾向！



## 人口増を受け 子育て環境整備に重点

### 幸田町 平成28年度 当初予算案



一般会計	142億6000万円	(△3.4%)
特別会計	76億4642万円	(△5.0%)
水道会計	13億5507万円	(▼5.9%)
総額	232億6149万円	(△3.3%)

※【一般会計】  
福祉や教育、防災・防犯など町行政運営の基本的な経費を計上した会計。  
※【特別会計】  
国民健康保険・介護保険、下水道など特定の事業を行う独立した会計。

### 全体

平成28年度一般会計予算案は人口増加を受け、子育て環境の整備に関する費用や教育費を重点に、前年度比3.4%増の142億6000万円と過去二番目に大きい予算案となっている。

### 歳入

町税が全体で前年度比2.6%減の82億6000万円を見込む。町税の1割を占める法人町民税は、一部国税化の影響で前年度比29.8%減の9億円。個人町民税は、転入者の増加により前年度より1億2000万円増え、25億2000万円を見込んでいる。なお、貯金にあたる基金13億6000万円を取り崩すほか、町債も2億9000万円を発行、歳出増加を補う予算。

### 歳出

児童数が急増する幸田小学校の校舎増築などの教育費が、27.0%増の24億3000万円。認定こども園の整備事業や岡崎市と共同で費用負担する大学病院の整備積立金も計上。

## 平成28年度当初予算 一般会計予算 (主なもの)

### =主な 新規事業=

新年度予算  
新規事業  
45事業  
14億4000万円  
「未来・ゆとり  
安全・安心  
子育て・教育  
福祉・産業」

- 幸田小学校舎増築・・・5億9410万円
- 新規児童館準備関係・・・4398万円
- 認定こども園整備・・・2億3231万円
- 認定こども園整施設型給付金・・・7994万円
- 医療施設等整備基金積立・・・6000万円
- 老人福祉センターバリアフリー工事・・・1376万円
- 小学校給食用食器購入・・・1014万円
- 豊坂・深溝第2児童クラブ開設
- グリーン道路整備 など



# さこう 3月議会「発言」 一部抜粋

## 「ふるさと納税」の返礼品は？



Q1：「ふるさと寄付」事業は、4月中にスタートするが、返礼品は幸田の特産物や、町内に工場がある会社の製品ということだが、どんなものか？  
 A1：特産品の「筆柿、梨、ぶどう、桃、マットレス、焼酎」等30品目。  
 Q2：今回は、返礼品の対象は、町民以外の方ということだが、その考えと、町民の寄付にも何らかの気持ちを表していくべきだ。  
 A2：本来の「ふるさとを想う」寄付者にとの考え。町民向けは今後検討。

## 凶暴「野生ザル」が、出没！ 対策は？



町の注意チラシ

Q1：鳥獣被害として、私の地元の里区にも、野性のサルが、頻繁に出没し、住民を威嚇し、また犬を襲ったり、野良猫が犠牲になっている、乳幼児への被害も、懸念される対策は？  
 A1：警察、役場、猟友会で追い払い活動展開継続中。農地には、ワナによる捕獲をする対策を強化する。  
 Q2：野生ザルの対処法は、チラシや町のHPにあるが、住民からは「サルの出没情報」をメールとかで提供してほしいという声があるが、対応は？  
 A2：「タウンメール」で情報配信と町のホームページでは直近の出没情報を掲載の配信を開始しました。

**注意！野生ザル  
威嚇してきます  
「目を合わせない」  
通報を！**



## 「地域の 防犯対策」現状は？

Q1：防犯カメラと防犯灯の学区別の設置台数は？  
 Q2：防犯カメラを取り付けた効果の事例は？  
 A2：自転車盗が、H25年58件が、H26年20件・H27年22件と半減した。  
 Q3：新年度予算のそれぞれ新規の設置計画台数は？  
 A3：防犯カメラ5基(265万円)・防犯灯55基(192.5万円)設置は、地域と警察と調整し、効果的設置をすすめる。



学区 \	防犯カメラ設置数	防犯灯設置数
坂崎小	4基	462灯
幸田小	74基	906灯
中央小	6基	534灯
荻谷小	12基	534灯
深溝小	9基	759灯
豊坂小	10基	714灯
計	115基	3909灯

## = トピックス =

平成28年2月4日 **人口40,000人 達成！**



人口増加の要因はJRの駅が3駅あり通勤、通学に便利なこと、雇用が安定していることなどで、今年4万人を達成。今後、2040年まで人口増加の見通しとされ、2055年に5万人に達するとの人口ビジョンを描いています。全国的に少子化が進む中、人口が着実に増えることは、喜ばしいことだが、先を見据えた生活インフラ整備、子育て・福祉対策など、町が持続できる施策推進が必要。

## 幸田町議会「国の税制改正に嚴重抗議！」 =議員提出議案=



**= 幸田町 4億600万円減の影響 =**

3月2日、3月議会初日に「地方法人課税の見直しについて必要な対策を求める意見書」が提出され、全会一致で可決されました。これは法人町民税の一部国税化の影響で町税収減になるため国に対策を求めるもの。